

セキュリティ道場

ルールブック



令和3年作成[®]

独立行政法人情報処理推進機構 産業サイバーセキュリティセンター（ICSCoE）
現場向け制御セキュリティ教育プロジェクト

目次

1. ゲームの概要
2. ストーリー
3. 事前準備するもの
 - 3-1. カードの説明
 - ①クイズカード
 - ②インシデントカード
 - ③セキュリティ対策カード
 - ④マイナスポイント券
4. ゲーム勝利条件
5. ゲームの進め方
6. 各マスで起こるイベント
 - A : Quiz!!!マス
 - B : セキュリティ対策実施マス
 - C : インシデント発生！マス
 - D : 強奪チャンスマス

1. ゲームの概要

対象者

製造現場で働いており、サイバーセキュリティにあまり関わったことがない方が対象です。新入社員の教育等で使用できます。

目的

セキュリティについて知ってもらうためのゲームです。
工場の現場で起こりうるサイバー攻撃（インシデント）を知り、有効なセキュリティ対策を学びます。

プレイ人数

プレイヤー	2 ～ 4 名
進行役	1 名

プレイ時間

事前説明	約 1 0 分	進行役が実施します。
プレイ時間	1 5 ～ 3 0 分	実施時間を決めてプレイします。 おススメは 1 5 分です。

2. ストーリー

社長メッセージ

**サイバーセキュリティの知識をつけたらボーナスをはずむよ！
頑張ってくれたまえ！**

あなたは仮想企業「株式会社 セキュリティDOJO」の現場従業員です。

ある日、我が社の社長が、社員全員にセキュリティの知識を鍛えるよう指示を出しました。
近年、工場を狙ったサイバー攻撃が増えていることに危険を感じたようです。

あなたの部署では、現場で有効となるサイバー攻撃対策の知識を鍛えるために、
「セキュリティ道場」を開設しました。

道場を周回し、サイバーセキュリティのクイズに正解すると、
人事評価ポイントがプラスされます！

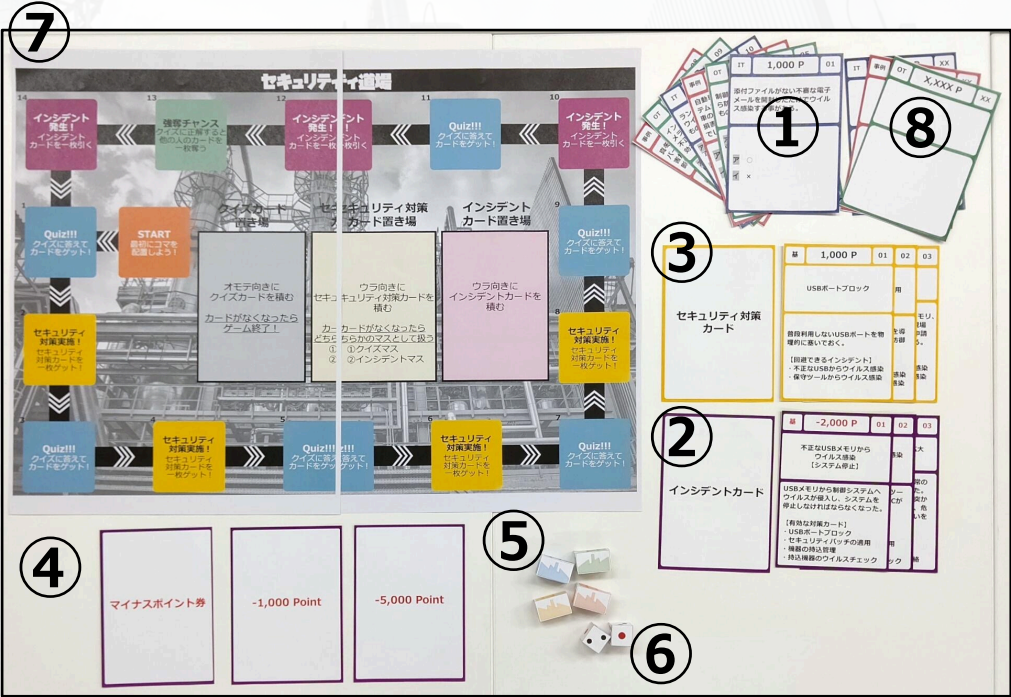
セキュリティ対策を行っても有利に査定されます！

しかし…対策不足でサイバー攻撃を受けてしまうと評価が下がってしまいます！

頑張っていて一緒にプレイする人たちの中で人事評価ポイントを稼いで、セキュリティについて学び「セキュリティ師範」の称号を目指しましょう！

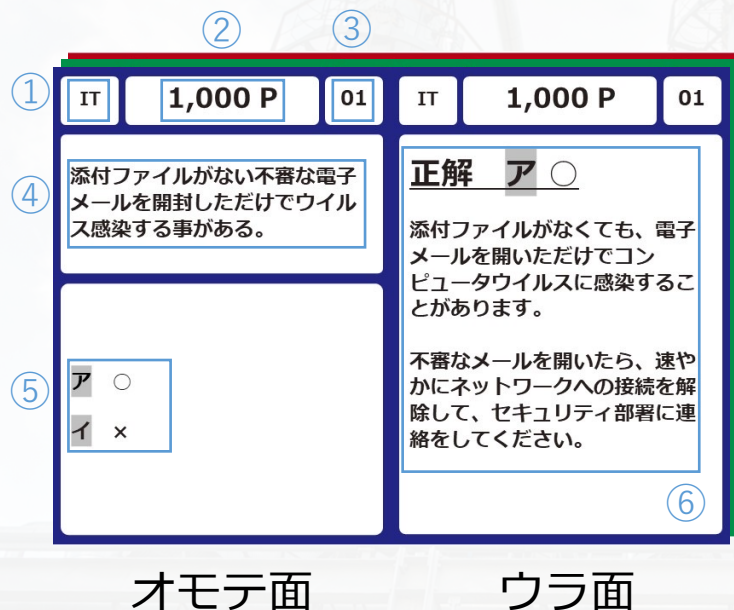
3. 事前準備するもの

NO	名称
①	クイズカード
②	インシデントカード
③	セキュリティ対策カード
④	マイナスポイント券
⑤	プレイヤーのコマ
⑥	サイコロ（2個）
⑦	ゲームボード
⑧	カードテンプレート
オプション	



3-1. カードの説明（1 / 4）

①クイズカード（26枚）



- ①問題ジャンル
- ②獲得ポイント
- ③問題ナンバー
- ④問題文
- ⑤選択肢
- ⑥解答&解説

オモテ面のクイズに正解するとポイントを獲得できるカードです。

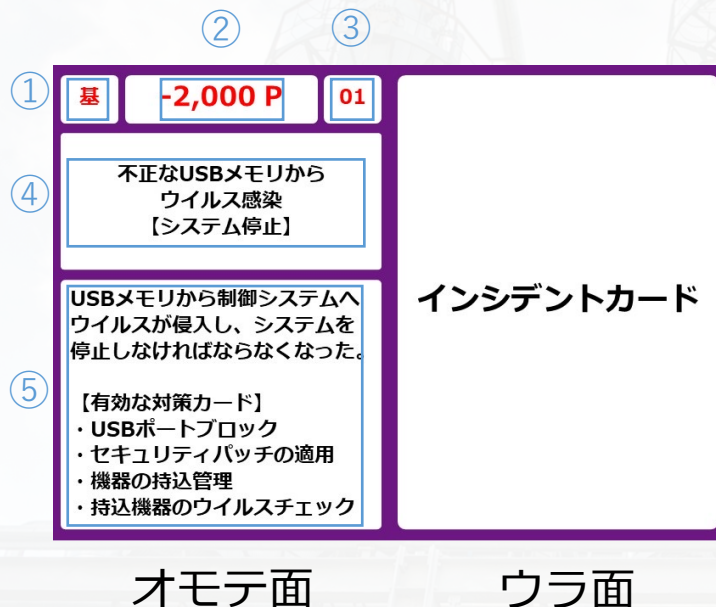
問題ジャンルとして、IT：情報システム（青色）、OT：制御システム（緑色）、事例（赤色）があり、それぞれ関連するクイズが記載されています。

※情報システム：コンピュータやネットワーク等を使用し、情報の処理や伝達等を行うシステム

※制御システム：産業系のシステムで物理的なデバイスや装置を管理し制御するための機器群等

3-1. カードの説明（2 / 4）

② インシデントカード（基礎編 7 枚、応用編 5 枚）



- ① セット名（基礎、応用）
- ② マイナスポイント
- ③ インシデントナンバー
- ④ インシデントタイトル
- ⑤ インシデント内容

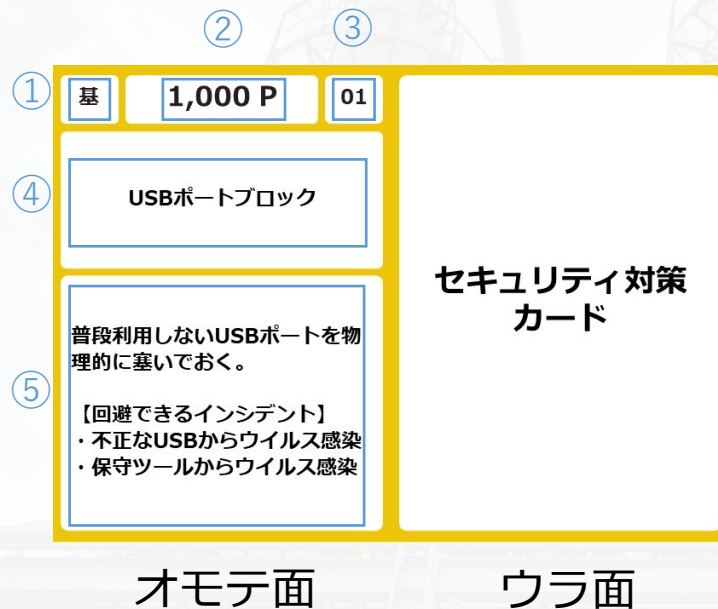
インシデント（サイバー攻撃やうっかりミス等によって引き起こされる好ましくない出来事）が発生するカードです。⑤の「有効な対策カード」に記載されているセキュリティ対策カードを所持している場合のみ、無効にすることができます。

初めてセキュリティ道場をプレイする場合は、基礎編のインシデントカードを使用してください。

※基礎編、応用編の選択は、セキュリティ対策カードと合わせて行ってください。

3-1. カードの説明（3 / 4）

③セキュリティ対策カード（基礎編 12枚、応用編 10枚）



- ①セット名（基礎、応用）
- ②獲得ポイント
- ③セキュリティ対策ナンバー
- ④セキュリティ対策タイトル
- ⑤セキュリティ対策内容

インシデントカードの対策となるカードです。⑤の「回避できるインシデント」に記載されているインシデントカードを無効にすることができます。

初めてセキュリティ道場をプレイする場合は、基礎編のセキュリティ対策カードを使用してください。

※基礎編、応用編の選択は、インシデントカードと合わせて行ってください。

3-1. カードの説明（4 / 4）

④ マイナスポイント券（28枚）

① マイナスポイント



マイナスポイント券です。インシデントマスでサイバー攻撃等が発生した際に、有効なセキュリティ対策カードを所持しておらず、インシデントを無効にできなかった場合に受け取ります。

-1,000 Point : 20枚

-5,000 Point（両替用） : 8枚

4. ゲーム勝利条件

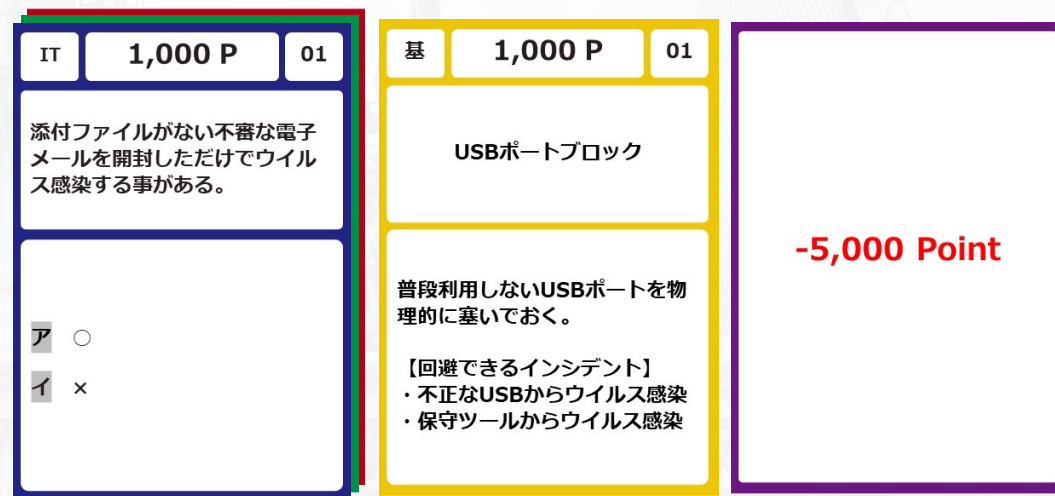
ゲーム終了時に最もポイントを所持しているプレイヤーの勝利！
「セキュリティ師範」の称号が授与されます！

ポイントが増える条件

- ・クイズカードを入手する。
- ・セキュリティ対策カードを入手する。

ポイントが減る条件

- ・マイナスポイント券を入手する。
- ・セキュリティ対策カードを奪われる。
- ・クイズカードを奪われる。



クイズカード
青：情報システム
緑：制御システム
赤：事例

セキュリティ対策
カード

マイナスポイント券

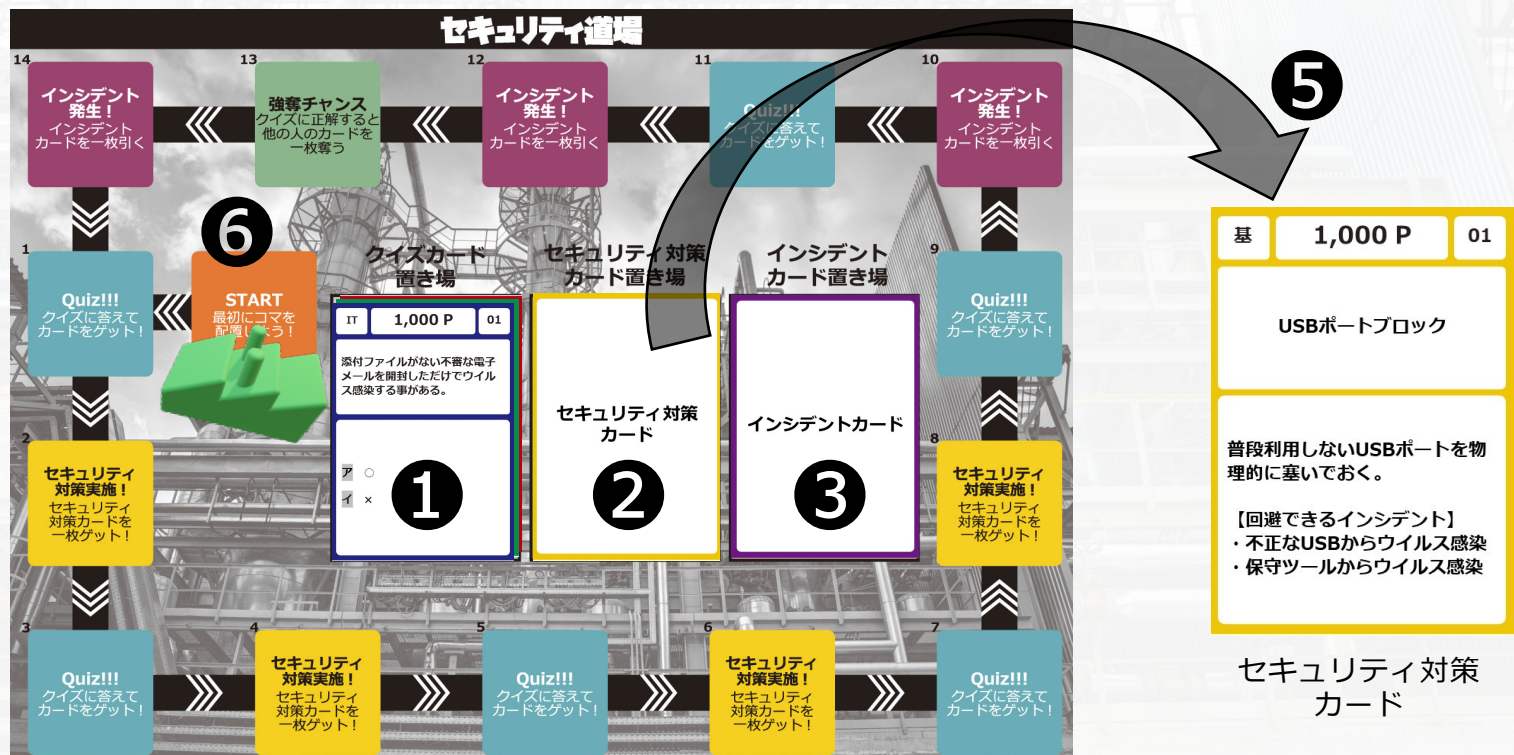
5. ゲームの進め方（1 / 3）

事前準備（進行役が実施）

- ① クイズカードを、クイズカード置き場に**オモテ面を上**にして重ねて置きます。
- ② セキュリティ対策カードをセキュリティ対策カード置き場に**ウラ面を上**にして重ねて置きます。
- ③ インシデントカードを、インシデントカード置き場に**ウラ面を上**にして重ねて置きます。

プレイ前準備（プレイヤーが実施）

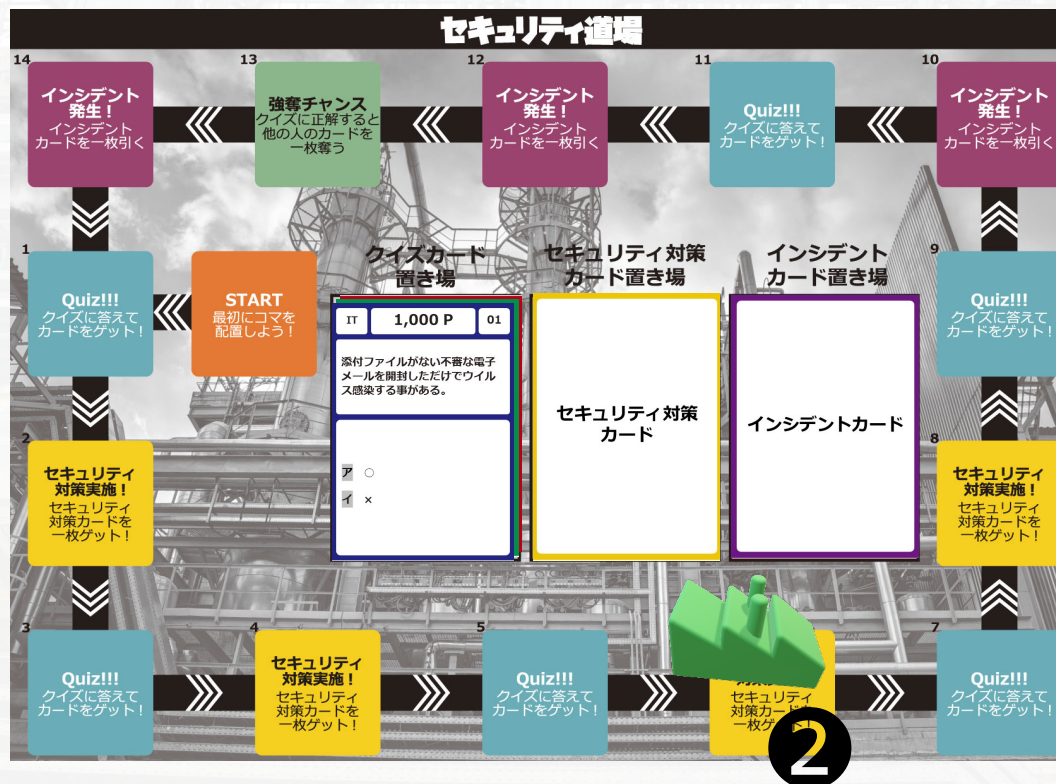
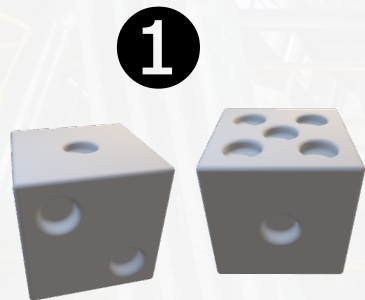
- ④ プレイ時間（15～30分）を決めます。
- ⑤ **全員がセキュリティ対策カードを1枚ずつ引きます。**
- ⑥ STARTマスにプレイヤー全員のコマを置き、順番を決め、ゲームスタートです！



5. ゲームの進め方（2 / 3）

進行

- ① サイコロを2つ振り、出た目の分だけ自分のコマを進めます。
- ② 止まったマスに応じてイベントが発生します。
イベントの説明は、各マスで起こるイベント（14～17ページ）を参照してください。
カードやポイント券を入手した場合、自分の手で持つか、机の上（プレイヤーの近く）に置くようにしてください。
- ③ 次のプレイヤーに順番が移ります。（進行①へ）



5. ゲームの進め方（3 / 3）

終了条件

ゲームの終了条件は以下のどちらかです。

① ゲーム開始時に決めたプレイ時間が過ぎる。

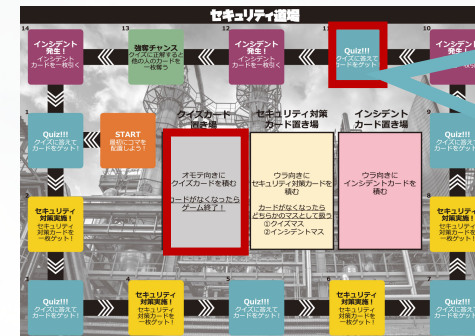
プレイ時間が過ぎた後、最後のプレイヤーまでターンが終了したらゲーム終了です。

② クイズカード置き場からクイズカードがなくなる。

クイズカード、セキュリティ対策カード、マイナスポイント券のポイントを合計して、最もポイントの多いプレイヤーに「セキュリティ師範」の称号が授与されます！

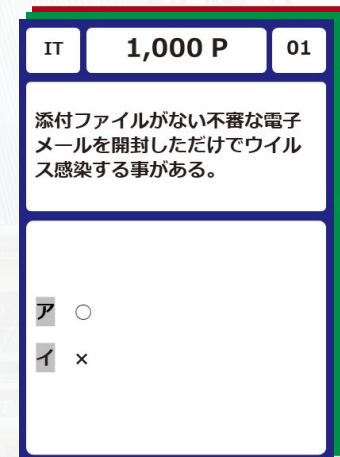
6. 各マスで起こるイベント（1 / 4）

A : Quiz!!!マス サイバーセキュリティの知識を鍛えます！



Quiz!!!
クイズに答えて
カードをゲット！

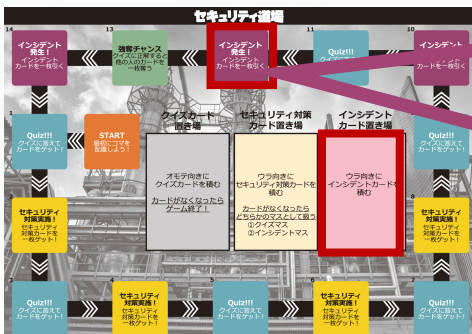
- ① クイズカード置き場の一番上にあるカードの、問題文と選択肢を読み上げます。
※この段階でウラ面(解答)を見ないように注意します。
- ② 正解だと思う選択肢を宣言します。（周囲のプレイヤーと相談可能）
回答時間は、選択肢を読み終わった後【1分】が目安です。
- ③ カードを裏返して正解を確認します
 - ◆ 正解の場合
クイズカードを貰えます！
クイズカードの上部に記載されているポイントを獲得できます。
 - ◆ 不正解の場合
クイズカードは貰えません！
カードをオモテ面にしてクイズカード置き場の一番下に戻します。



クイズカード
情報システム(青色)
制御システム(緑色)
事例(赤色)

6. 各マスで起こるイベント（2 / 4）

B：インシデント発生！マス インシデントが発生しました！



インシデント発生！
インシデントカードを一枚引く

① インシデントカード置き場の一番上のカードを引いて読み上げます。
※プレイヤー全員がインシデントの対象となります。

② 各プレイヤーは、インシデントに対応する**セキュリティ対策カード**を所持しているか確認します。

- ◆所持していない場合
インシデントの被害を受けます！インシデントカードに記載されているポイント分のマイナスポイント券を進行役から受け取ります。
- ◆所持している場合
インシデントを防止できました！
マイナスポイント券は受け取りません。

基-2,000 P01

不正なUSBメモリからウイルス感染
【システム停止】

USBメモリから制御システムへウイルスが侵入し、システムを停止しなければならなくなった。

【有効な対策カード】

- ・USBポートブロック
- ・セキュリティパッチの適用
- ・機器の持込管理
- ・持込機器のウイルスチェック

-1,000 Point

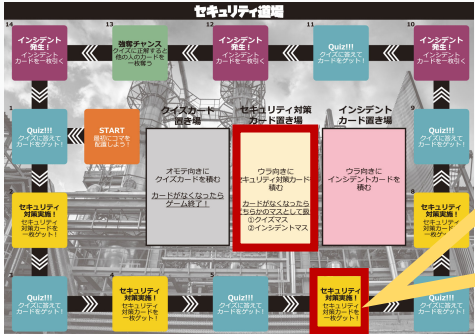
インシデントカード マイナスポイント券

③ プレイヤー全員が確認し終わったら
引いたインシデントカードをウラ面にしてカード置き場の一番下に戻します。

6. 各マスで起こるイベント（3 / 4）

C : セキュリティ対策実施マス インシデント発生に備えて

対策を行いました！



- ① セキュリティ対策カード置き場の一番上のカードを引きます。
セキュリティ対策カードを貰えます！

◆ゲーム進行中にセキュリティ対策カードがなくなった場合
「セキュリティ対策実施マス」を「Quiz!!!マス」または
「インシデント発生！マス」としてゲームを続行します。
どちらのマスに置き換えるか、ルールを決定してください。

基

1,000 P

01

USBポートブロック

普段利用しないUSBポートを物理的に塞いでおく。

【回避できるインシデント】
・不正なUSBからウイルス感染
・保守ツールからウイルス感染

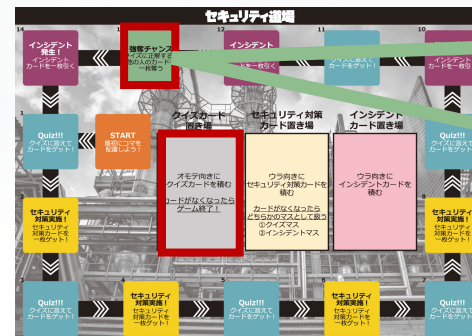
セキュリティ対策
カード

6. 各マスで起こるイベント（4 / 4）

D：強奪チャンスマス

クイズに答えてカードの強奪チャンス！

- ① Quiz!!!マスと同様に、クイズカード置き場の一番上のカードを引き、問題文と選択肢を読み上げます。



強奪チャンス
クイズに正解すると
他の人のカードを
一枚奪う

- ② 正解だと思いう選択肢を宣言します。（周囲のプレイヤーと相談可能）
回答時間は、選択肢を読み終わった後【1分】が目安です。

◆正解の場合

クイズカードを貰えます！さらに、他のプレイヤーが持っている「クイズカード」または「セキュリティ対策カード」のうち、いずれか1枚を選び、奪うことができます！
誰も該当するカードを持ってない場合、カードは奪えません。

◆不正解の場合

クイズカードは貰えません！また、他のプレイヤーのカードも奪えません。
クイズカード置き場の一番下にクイズカードを戻します。